



森林を持つ町ではなく、

森林で食べている町

森林に新たな価値を創造する ～持続可能なまちづくり～



2026

6/25 木 ▶▶▶ 6/26 金

会場

日南町役場
道の駅にちなん日野川の郷 ほか

定員

20名

参加費用

一般参加者 10,000円 学生／特別参加者 5,000円

※開催地までの往復交通費、宿泊費（宿泊地は任意）、交流会費、昼食費等は別途ご負担となります。



地方創生実践塾 in
鳥取県日南町

概要

面積の9割を森林が占める日南町は、単なる「林業の町」ではなく、「林業で食べている町」として、植林から伐採、加工、利用、さらには廃材の活用までをつなげた循環型の仕組みづくりに取り組んでいます。

また、金融機関等と連携したJ-クレジット販売により再造林率100%を実現。

さらに、全国初の町立林業アカデミーを設立するなど、持続可能な林業を支える基盤づくりにも力を入れています。

こうした実践に触れることで、自地域の資源を活かしきるための工夫や、「産業」として成り立たせていくための考え方を学ぶことができます。

スケジュール

6月25日（木）10：00～17：30

- ・ 受付（9:30～9:55）
- ・ 開講式
- ・ 講義① 講師：日南町役場まち未来創造課
主幹 荒金 太郎 氏
「森林に新たな価値を創造する
～持続可能なまちづくりの実践～」
- ・ 講義② 講師：日南町森林組合 組合長 木村 実次 氏
「伐って、使って、植えて育てる
循環型林業の取り組み」
- ・ 講義③ 講師：山陰合同銀行地域振興部
シニアフェロー 永井 康之 氏
「森林でつながる実践事例紹介」
- ・ フィールドワーク①
講師：株式会社オロチ 代表取締役 相見 晴久 氏
「株式会社オロチの事業概要説明、
L V L 製造工場内の見学」
- ・ 交流会（17:30～19:30）

6月26日（金）8：30～14：30

- ・ 講義④ 講師：にちなん中国山地林業アカデミー
教育運営科長 小菅 良豪 氏
「林業人材の育成と森林教育の実践の現場から」
- ・ フィールドワーク②
講師：白谷工房代表 中村 建治 氏
「廃材を活用した白谷工房の事業概要説明、
寄木細工ワークショップ」
- ・ 振り返りグループワーク
- ・ 閉講式

講師

主任講師

荒金 太郎 氏
日南町役場まち未来創造課 参事



宿泊施設／送迎バス

研修開始・終了に合わせて米子市内～研修会場間で送迎バスを運行いたします。

生山駅周辺は、宿泊施設が限られているため、米子駅周辺に宿泊される方は、送迎バスをご利用ください。

6/25 8:20発	JR米子駅
9:20発	JR生山駅
19:30発	日南町役場→JR米子駅（21:30着）
6/26 7:20発	JR米子駅
8:20発	JR生山駅
14:30発	道の駅にちなん日野川の郷 →日南町役場（14:35着） →JR生山駅（14:45着） →JR米子駅（15:45着） →米子空港（16:15着）

※交通状況等により時間は前後します

詳細・申し込み

ご参加いただくには、事前のお申し込みが必要です。

QRコードまたはURLからホームページにアクセスしてお申し込みください。



https://www.jcrd.jp/event/chihouseisei/2026/0330_3817/index.html

問い合わせ

（一財）地域活性化センター セミナー統括課

☎ 03-5202-6133

✉ seminar@jcrd.jp